



**沙流川ニュースレターを創刊します!!**

災害の履歴と対応史そして流域環境の豊かな沙流川流域を対象として、流域住民、自治体  
 が中核となり、住民・機関連携による流域委員会「豊かで安全な流域未来をつくる会」を設  
 立しました。これまでの取組みについてこの創刊号でご紹介します。今後の取組み・活動に  
 ついても適時、ニュースレターでお知らせしていく予定です。

- 2005.3.23 ●●●●●
- ・第1回沙流川流域環境防災ワーキング（流域支援部会）
  - ・豊かで安全な流域未来をつくる会（仮称）準備会



- 2005.7.29 ●●●●●
- ・第2回沙流川流域環境防災ワーキング（流域支援部会）
  - ・豊かで安全な沙流川流域未来をつくる会 設立総会



- 2005.9.29 ●●●●●
- ・豊かで安全な沙流川流域未来をつくる会 第1回住民部会



『豊かで安全な沙流川流域未来をつくる会』 設立総会

2005.7.29



この設立総会では、現時点における構成メンバーの確認と会の運営方法や当面の作業方針等の確認を行いました。また門別町町長（写真右上）、平取町町長（写真左下）、日高町町長（写真右下）の3町長から会の設立にあたっての挨拶を頂きました。

1. 開会挨拶
2. メンバー紹介
3. 来賓挨拶
  - (1) 門別町長
  - (2) 平取町長
  - (3) 日高町長
  - (4) 室蘭開発建設部
  - (5) 室蘭土木現業所
4. メンバー挨拶
  - (1) 住民
  - (2) アドバイザー
  - (3) 部会長
5. 議事
  - (1) 「豊かで安全な流域未来をつくる会」の運営について
  - (2) 今年度の作業方針とスケジュール
6. 次回の開催日程について
7. 閉会

『豊かで安全な沙流川流域未来をつくる会』 第 1 回住民部会

2005.9.29



1. 住民部会の班編成と班長について
2. 住民部会
  - 平成 17 年度タイムスケジュールについて
3. 班会議（ワークショップ※）
4. 各班の検討結果発表

※ワークショップとは・・・？

参加者全員が平等な立場で意見を交わし、手や身体を動かして作業を進めながら、結論を導いたり、意見を集約させていく「機会」や「場」をワークショップといいます。

第 1 回住民部会では、会の趣旨等の再確認を行った上で、住民部会としてどのような活動を行っていくかについて話し合いを行いました。話し合いは、「川・森づくり班」、「流域防災力の向上支援班」、「流域未来づくり班」の 3 班に分かれて、それぞれワークショップ形式で実施しました。この班会議には、流域支援部会のメンバーも加わりました。班会議終了後は、各班の代表者に話し合いの結果を全員の前で発表して頂きました。なお、この班会議の内容を考慮した現地視察を 11/2 に実施する予定です。

ニュースレターや取組みに関するお問い合わせ先



特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構

(北海道支部)

〒060-0062 札幌市中央区北 1 条西 8 丁目 日宝大通りビル 8F

Tel 011-271-2663

Fax 011-204-7367

URL : www.npo-cemi.com